

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」河内松原校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童支援は可能な限り4組同時にならないように（コロナ対策の密を懸念して）工夫している。 また、事前に個別支援の内容に合わせて指導員同士で相談し支援の場所を踏まえ、より充実した支援が提供できるように努めている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			現在、身体障がいの利用者様はおられないが、今後トイレや玄関は改善などの必要性がでた時にバリアフリー化できるように努めたい。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員全員で目標設定を行い、提供内容を工夫している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート等で頂戴した意見は職員間でミーティングを行い、共有するとともに課題解決に向けて方策等を検討し、業務改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は受けていないが、サービスの向上のため、今後も相談支援事業所等の外部機関との連携の中で、評価にかかる意見を聞き、業務改善につなげていきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			日常的に情報交換に努め、より充実した支援につながる計画になるようにしている。 また、外部・内部の研修も定期的に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日常的に振り返りの時間などで情報交換に努め、より充実した支援につながる計画になるように努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達検査の結果等、保護者から提供していただいた場合に職員全員で共有し、支援計画に活かせるようにしている。 あわせて、きらりのアセスメントシートのさらなる活用に努める。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			オーダーメイドの支援プログラムを個別に組み立て、またその内容を職員同士で共有・意見交換を行い、より質の良いプログラムを立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			楽しく支援を受けられるように、それぞれの職員の持ち味や得意なことを活かした支援プログラムを目指して、固定化しないように努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の宿題等のサポートが必要な場合は、取り組み計画も含めて支援させていただいている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼や定期的なミーティングを通じて支援を提供する場所やプログラム内容を共有し、良い環境の中で支援を提供できるように努めている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援後にミーティングを行ったり、日常的な職員との会話を通して気づいたことを共有するように努めている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		保護者様と事業所内相談の場を設け、最近の様子をヒアリングするとともにモニタリングの報告を行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者への説明	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		保護者様からのご要望に応じて学校との連携を図っている。 また、必要に応じて担当者会議も行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、対象児童はいないが、今後必要に応じて市や児童発達支援センターと連携を図っていくように努めたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者様から園での様子をお聞きするなどをし、状況の把握に努めている。 また、保護者様からご要望があり、必要と判断した場合はそれぞれの園などに連携を図っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			今年度対象児童はおられないが、今後保護者様よりご要望があった際に必要に応じて提供していきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて、発達検査の結果を支援センターの職員と情報の共有を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	きりが個別療育ということもあり、放課後児童クラブとの交流の機会を設定するのが難しい状況である。 しかし、ご要望があれば連携できる体制はできている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後の振り返りの時間を大事にしており、その時に様々な情報を共有するように努めている。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			振り返りの時や定期的な懇談の場などで個別に保護者に支援や助言を行っている。	

責 任 等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に重要事項説明書等を通して説明を行い、理解を深めていただけるように努めている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後の振り返り時や事業所内相談などでヒアリングを行っており、一緒に考えたりアドバイスをさせて頂くなどを日ごろから行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			LINEなどの情報ツールを用いて周知しているが、保護者同士で日程が合わないなどで実施が難しい状況である。しかし、機会があれば開催できるように検討していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れの内容をミーティングの時間を作り、職員間で共有し課題解決策を考察する体制は作っている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的な会報は発行していないが、LINEや教室内での掲示などを行い、情報提供に努めている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			ご利用者の個人情報等は鍵付きのロッカーに保管し、流出しないように努めている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個別支援のため、地域住民を招待するなどといった機会を催すのが難しい。しかし、見学希望などのお問い合わせがあれば適宜対応できるように努める。
非 常 時 等 の 対 応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、当校で職員を中心とした様々な状況を想定した防災訓練を行っている。 また、内容によっては保護者様の同意の元でご利用いただいている児童も参加していただいている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に研修を受講している。受講できない職員がいるときは日を改めて周知・伝達している。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	おやつ等の提供は行っていないが、必要な場合は協力医等と連携し取り組めるように努める。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			虐待防止委員会を中心に定期的に事例検討を行っている。 受講できない職員がいるときは日を改めて周知・伝達している。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」河内松原校

保護者等数（児童数）：20 回収数：15 割合：75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1	0	支援スペース等については法令順守している。今後も指導員間の情報共有を密にし、衛生・安全面を配慮しつつ、充実した支援を提供できるように活用スペースの工夫に努める。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	4	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	15	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	14	1	0	今後も支援方法・支援内容の工夫・改善に行い、職員の資質向上に努める。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	2	3	保護者様から園等での様子をお聞きするなどを行い、状況の把握に努めている。 ご要望があったり、必要と判断したときは、機会を設定する体制は出来ている。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	振り返りや事業所内相談支援等で保護者様の相談を丁寧に聞き取り、一緒に考えたり、アドバイスをさせて頂くなど、日ごろから行っている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	9	0	今後も時期を見て開催できるよう努めたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2	1	苦情受付窓口を設置するとともに、ミーティング等で迅速且つ適切に対応する体制はできている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	2	1	会報などは発行していないが、LINE や教室内掲示、保護者へのお知らせプリントなどを活用して情報の提供を行っている。 自己評価についてはHPを通じて公表している。
⑭	個人情報に十分注意しているか	12	3	0	ご利用者様の個人情報等は鍵付きのロッカーに保管し、流出しないように努めている。	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	6	0	毎月、当校で職員を中心とした様々な状況を想定した防災訓練を行っている。 また、内容によっては保護者様の同意の元でご利用させていただいている児童も参加していただいている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1	0	「制作活動や最後の遊ぶ時間が楽しいです」というご意見があり、遊びの中から学ぶことも多くあり、また大事だと考えている。 今後も楽しく学んでいただけるよう、職員のスキルアップを図るとともに、プログラムの内容や支援方法の工夫に努める。 また、コロナ等を懸念しての来所による支援だけでなく遠隔による支援も大事だと考えている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	今後も必要に応じて来所による支援、又はコロナ等を懸念しての遠隔支援など、保護者様やご利用者様からのご要望にできる限りお応えできるように努める。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。